

敷島製パン株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>当社では事業を通じて社会に貢献することを理念とし、社会課題解決に向けて様々な取り組みを進めてまいりました。SDGsの取り組みを進めるにあたっては、SDGs17のゴールのうち、7つを重点目標とした上で、具体的な活動の段階へ進めるため、4つの委員会を立ち上げました。そして各委員会で重点目標とした7つの目標に関わる活動を分担し、それぞれ目標を掲げて取り組んでいます。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 9, 12, 17	<ul style="list-style-type: none"> ①AI・ロボット活用による技術革新への取り組み ②持続可能な天然資源の利用向上 ③食品ロス・食品廃棄物の削減 	<ul style="list-style-type: none"> ①当社の労働生産性を2倍に引き上げる(2017年度比) ②購入油脂原材料の認証パーム油使用率100% ③段ボール箱、化粧箱のFSC認証紙の使用率100% ③サプライチェーンを通じた食品ロス、食品廃棄物の50%削減(2019年度比) <p>※目標はすべて2030年達成目標</p>
	社会 2, 3, 4, 5, 17	<ul style="list-style-type: none"> ①国産小麦の社内資料比率を2030年までに20%へ引き上げ ②生活者の健康づくりに役立つ製品比率の引き上げ ③食料不安に備えた未来視点での製品開発 ④ワーク・ライフ・バランス、ダイバーシティ・インクルージョンの推進 ⑤食を通じた教育活動 	<ul style="list-style-type: none"> ①国産小麦の社内使用比率を2017年度比で倍増させる ②健康志向製品の売上を2020年度比で倍増させる ③代替肉や昆虫を活用した製品アイテムを2020年度比で3倍に増やす ④女性管理職比率30% ④6歳未満の子供を持つ夫の育児・家事関連時間1日当たり150分 ⑤食を通じた教育活動で10万人に影響を与える <p>※目標はすべて2030年達成目標</p>
環境 9, 12, 17	<ul style="list-style-type: none"> ①温室効果ガス排出量削減による地球温暖化防止 ②地球環境のためにすべての廃棄物量の削減 	<ul style="list-style-type: none"> ①当社事業活動における温室効果ガス(CO2)排出量を50%削減する(2013年度比) ②容器包装に関わる石油由来のプラスチック使用重量を2030年までに25%削減(2019年度比) ②工場から排出される廃棄物の25%削減(2019年度比) <p>※目標はすべて2030年達成目標</p>	